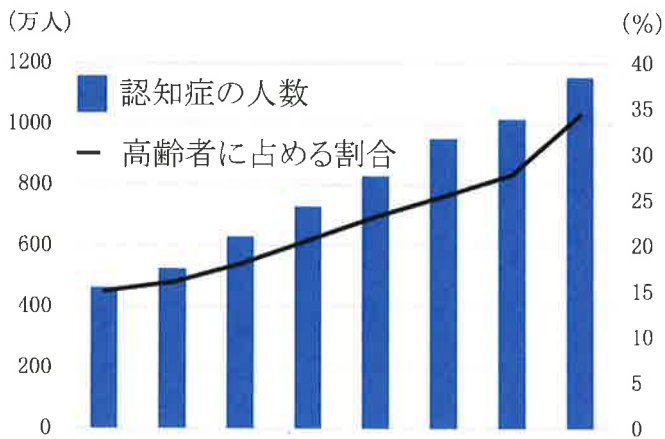


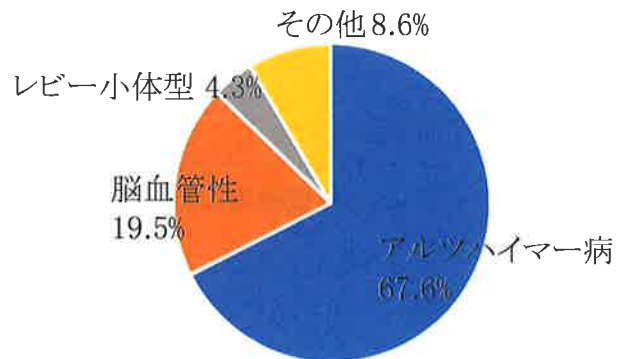
アミロイドPET検査について

認知症の原因として、最も割合が多い「アルツハイマー病」



日本の認知症高齢者は2012年に462万人と推計されていましたが、今後の高齢者人口の増加とともに、2025年には約700万人に達すると想定されています*1。

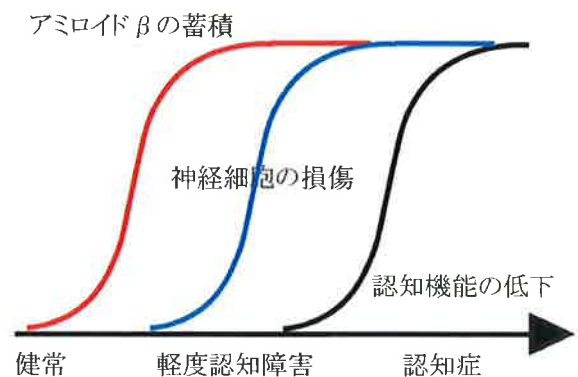
認知症の原因疾患の半数以上を占めるのがアルツハイマー病とされています*2。



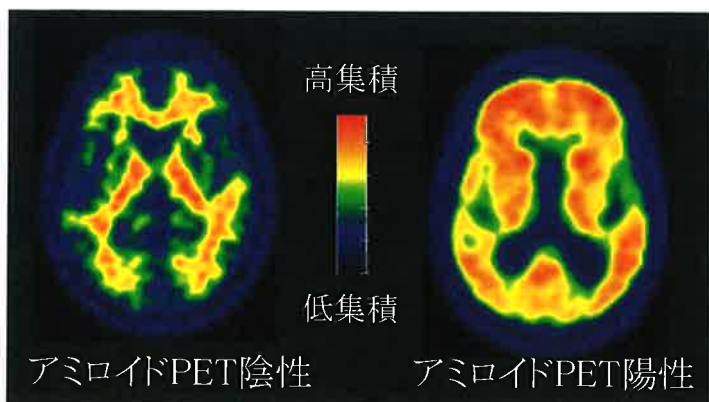
「アルツハイマー病」と「アミロイドβ蛋白」

脳内にアミロイドβとよばれる蛋白が蓄積する事がアルツハイマー病の原因の一端であることがわかってきました。

アミロイドβは発症の10年以上前から脳内に蓄積し、それが神経細胞の損傷を引き起こし、認知症の発症へとつながるとされています。



「アミロイドβ蛋白」を直接みる



アミロイドPET検査は、このアミロイドβの脳への蓄積を可視化する検査です。

アミロイドβ蓄積の有無を調べることで、より正確に原因蛋白を評価することができ、認知症の予防や治療方針の選択に役立つと考えられます。

検査の流れ



身体にPET診療用放射性薬剤を投与します

投与後約90分で検査薬がアミロイドβ蛋白と結合します
その間は安静にしてください



その後、PET装置にて頭部を撮影し、脳内のアミロイドβ蛋白の蓄積を画像で判断します

結果は専門医によって、視覚的「陽性」か「陰性」で判断され、郵送されます

日本核医学会による「PET撮像施設認証」を取得しており、基準に従って¹⁸F-flutemetamolという検査薬を用いてPET検査を行います。

検査の実際

この検査はオプションでもの忘れドックの基本コースに追加できます。基本コースでは認知症スクリーニング検査、頭部MRI検査、医師面談を行います。

アミロイドPET検査が「陽性」の場合、希望に応じて附属病院のメモリークリニックにて定期的に認知機能検査にてフォローアップも可能です。

料金:352,000円(税込)

※もの忘れドック(42,900円/税込み)の受診が 事前に必要です。

検査日時:毎週金曜日 15:00～

検査時間:約3時間

※料金は前金でお支払いいただきます

※前々日の正午以降のキャンセルは薬剤費210,000円を除き返金いたします

お問い合わせ・ご予約

東京慈恵会医科大学附属病院
総合健診・予防医学センター 新橋健診センター
フリーダイヤル:0120-103-701 電話:03-3433-1111



- *1) 2013年「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」
- *2) 2014年「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」

【アミロイドPET検査について】

アミロイドPET検査は認知症の検査として非常に有用な検査ですが、非常に高価な検査でもあります。本検査の持つ意味について下記の通りご説明しますので、よくご理解された上で検査を受けて頂きますようお願いいたします。なお、検査結果、並びにご本人のご希望により当院を含め専門医へご紹介することも可能ですので、ご相談下さい。

アミロイドPETは、脳内に蓄積したアミロイドβ蛋白を可視化する画像検査です。結果は視覚的に判定され、「陽性」か「陰性」と判断されます。一般的に次のような意義があります。

1. 認知機能が正常な方の場合

アミロイドPETは感度の高い検査のため、「陰性」の場合は現在アルツハイマー病が脳内に存在する可能性は非常に低いです。ただし、これから沈着してくる可能性や、アルツハイマー病以外の認知症を起こす可能性は否定できません。「陽性」の場合は、アミロイドβ蛋白の存在を示唆しますが、全員が認知症になるわけではありません。3~4年間の追跡調査によれば、健常高齢者でアミロイドPETが「陽性」の場合、「陰性」に比べて2.7倍のリスクで認知機能障害が進行すると報告されています。ただし、「陽性」の場合でも、66%は追跡期間中に認知機能の悪化は認めませんでした。しかしながら、それ以降に進行してくる可能性は否定できません。また、アルツハイマー病以外の認知症で「陽性」となる場合も存在します。

2. 軽度認知機能障害の場合

軽度認知機能障害の段階でアミロイドPETが「陽性」の場合、「陰性」に比べて3.6倍のリスクで認知機能障害が進行すると報告されています。「陰性」の場合、90%以上は認知機能障害が進行しない一方で、「陽性」の場合でも60%が4年間は進行しなかったとされています。

3. 年齢やその他の因子

アミロイドβ蛋白は加齢と共に増加することが知られており、アミロイドPET検査の「陽性」の意義も年齢によって異なります。若い人の「陽性」はより注意が必要です。その他、認知機能検査やAPOE遺伝子、他の脳画像検査とも合わせて判断することでより診断の精度が増します。もの忘れドックでは総合的に判断し、結果をお返ししています。

4. 「陽性」の方の今後のフォローアップについて

アミロイドPET検査が「陽性」の場合、希望に応じて附属病院のメモリークリニック外来にて定期的に認知機能検査にてフォローアップさせていただきます。

【参考文献】

- Leinonen, V., et al. (2014). *Acta Neuropathol Commun* 2: 46
Ossenkuppele, R., et al. (2015). *JAMA* 313(19): 1939-1949.
Ikonomic, M. D., et al. (2016). *Acta Neuropathol Commun* 4(1): 130.
Iaccarino, L., et al. (2019). *Ann Clin Transl Neurol* 6(6): 1113-1120.